

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報・IR室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町 1 番地

TEL 075-312-1214 FAX 075-312-0493 <https://www.gs-yuasa.com/jp>2019 年 6 月 12 日
株式会社 GSユアサ**GSユアサのリチウムイオン電池が国内初の完全バッテリー推進船「e-Oshima」に搭載**

株式会社 GSユアサ(社長:村尾 修、本社:京都市南区。以下、GSユアサ)の産業用リチウムイオン電池が、株式会社大島造船所(社長:平賀 英一、本社:長崎県西海市。以下、大島造船所)殿が 2019 年 6 月 12 日に運航を開始した国内初の完全バッテリー推進船の動力源として搭載されました。

大島造船所が建造した「e-Oshima」は、国内最大級[※]の完全バッテリー推進船(全長 35m、総トン数 340t)で、海洋の旅客船としての営業は本船が国内で初めての事例です。蓄電池のみを動力源とするため、航行中、停泊中ともに CO₂ を排出しない「ゼロエミッション船」であることに加え、次世代 IoT 技術を採用した自動操船機能が実証的に導入されています。

本船のバッテリー推進システムにはGSユアサ製の約 600kWh の大容量リチウムイオン電池が運航に必要な主電源装置として使用されており、リチウムイオン電池を多重に保護する管理装置を含めたシステムとなっています。GSユアサ製のリチウムイオン電池は、航行用の動力源以外にも通信・航海・無線機器、照明、空調など航行中の全ての電源に電力を供給するほか、船舶の省人化および安全性向上をもたらす自動運航技術の一翼を担います。

GSユアサはこれからも、クリーンエネルギーで地球環境へ貢献できるよう、産業用リチウムイオン電池の新たな用途の開発に取り組んでまいります。

※最大 50 人乗りで、大型バス 1 台と乗用車 4 台を同時に積載可能です。

【「e-Oshima」のリチウムイオン電池システムの仕様】

使用電池モジュール形式	LIM50EN-12 (12 セルモジュール)
電池数量(セル)	3,360 (14 モジュール直列×10 並列×2 ユニット)
定格容量(kWh)	590.5 (2 ユニット)
公称電圧(V)	622

【写真】

1. 完全バッテリー推進船「e-Oshima」



2. 産業用リチウムイオン電池モジュール「LIM50EN」シリーズ



[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 産業電池電源事業部 電源システム販売本部 関西第二営業部
TEL 06-6344-1602

[この件に関する報道関係からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 広報・IR室 TEL 075-312-1214